

令和2年度 江南市男女共同参画懇話会議事録

- 1 開催日時：令和3年1月28日（木）午前10時～11時15分
- 2 開催場所：江南市役所3階 第3委員会室
- 3 出席者：岡田委員、安田委員、仙田委員、高田委員、松井委員、宮地委員、川田委員、雪岡委員、森崎委員、栗本委員、小森委員、尾関委員 計12名
事務局
- 4 欠席者：斉藤委員、中嶋委員、丹羽委員、丸田委員、平井委員 計5名
- 5 会長並びに副会長の選出
江南市男女共同参画懇話会設置要綱第4条1項の規定により委員の互選で岡田委員を会長に選出。副会長は委員の総意により会長に一任。会長の推薦により安田委員を副会長に選出。

6 議題

- (1) 「第2次こうなん男女共同参画プラン」進捗状況について

7 議事内容

議題（1）「第2次こうなん男女共同参画プラン」進捗状況について	
事務局	「第2次こうなん男女共同参画プラン」について事務局説明 【資料1】 1ページから6ページ 基本目標Ⅰ 「男女共同参画の意識づくり」 基本目標Ⅱ 「あらゆる分野で男女が協働できるまちづくり」について説明
委員	具体的施策2の啓発パンフレット「自分らしく生きる」について、小中学生に配付するのであれば「デートDV」に関する内容を掲載していただきたい。自分を守るという意味で、これからはとても重要と考えます。また、日本国憲法における男女平等だけでなく、世界における日本の男女平等という視点も掲載すると、より身近なパンフレットになると考えます。
委員	世界における日本という視点でいうと、ジェンダーギャップ指数がわかりやすいと思います。
事務局	検討していきます。

委員	具体的施策16の「いのちの教育」について、小学6年生では、「死」について考えるとのことですが、同時に「生」についても考えていただきたいです。
委員	いのちの教育は小学1年生から学年ごとに発達段階を踏まえて実施しています。「生」については小学2年生で学習しており、小学6年生になる頃には「生」についての知識を得たうえで「死」について学習する計画となっています。
委員	男女共同参画啓発パンフレット「自分らしく生きる」は1,400部作成し、市内中学1年生と市新規採用職員に配付しているとのことですが、一般市民や市内企業向け、ファミリーフレンドリー企業への配付も必要と考えます。中学生に限定せず、幅広く市民に配布することで、家庭の中でも男女共同参画を考えるきっかけになると考えます。
事務局	幅広く市民へ周知しているものとしては、ホームページでジェンダーギャップ指数等、男女共同参画に関する内容を掲載し、情報発信しています。その他の情報発信は検討していきます。
委員	幅広い年代に見てもらうには、ホームページではなく、広報などでも周知を行うと良いと考えます。
委員	誰を対象にし、どんな周知方法かについては男女共同参画に限らず、市としての考えがあるはずなので、情報発信手段は事務局で整理していただきたい。
事務局	メールやLINEも利用する等、啓発対象者が情報を受け取りやすい方法を検討していきます。
委員	男女共同参画啓発パンフレット「自分らしく生きる」の中に、困ったときの相談先電話番号を掲載すると良いと考えます。
事務局	検討します。
事務局	【資料1】 7ページから14ページ 基本目標Ⅲ 「男女ともに働きやすい環境づくり」 基本目標Ⅳ 「男女が安心して暮らせる家庭・社会づくり」について説明
事務局	【資料2】【資料3】 15ページから18ページ 14指標の進捗状況について説明
議題(2) 第3次男女共同参画基本計画のアンケート内容について	
事務局	アンケート(案)について事務局説明

8 その他

男女共同参画都市宣言の唱和

(11:15終了)